（第1号様式）

**北九州市事業承継・Ｍ＆Ａ促進化助成金　交付申請書**

令和　　年　　月　　日

北九州市長　武 内　和 久 様

申請者　住　所

企業名

　 　 代表者　　　　　　　　　　　　　　㊞

（役職・氏名）

標記の助成金について、次のとおり交付を受けたいので、北九州市事業承継・Ｍ＆Ａ促進化  
助成金交付要綱第６条の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **１　交付申請額** | 金　　　　　　　　　円 | |
| **２　助成対象経費** | 金　　　　　　　　　円 | |
| **３　助成対象事業の 着手及び完了予定日** | 着　手 | 令和　　年　　月　　日 |
| 完　了 | 令和　　年　　月　　日 |
| **４　事業承継の分類** | 親族内承継　・　従業員承継　・　第三者承継 | |
| **５　助成対象事業の種別** | 企業価値の算定費用等　　・　　Ｍ＆Ａの仲介委託等 | |
| **６　取組状況報告書提出**  **の同意** | * 助成金交付後、取組状況報告書の提出について同意する | |

（４及び５は、該当項目を○で囲む、６は、同意チェック欄へチェックする）

【添付書類】

（１）申請企業概要（別紙１－１）

（２）事業計画書　（別紙１－２）

（３）経費明細書　（別紙１－３）

（４）役員等名簿　（別紙１－４）

（５）暴力団排除に関する誓約書（別紙１－５）

（６）その他

　　　株主名簿（持株比率のわかるもの）、履歴事項全部証明書（法人登記簿謄本）、  
市税の納税証明書〔市税の滞納がないことを証するもの〕、直近２期の決算関係書類（勘定科目内訳書を含む）、見積書写し（対象経費の詳細がわかるもの）、その他市長が必要と認める書類

**申　請　企　業　概　要**

（別紙１－１）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **企 業 名** | |  | |
| **住　　所** | |  | |
| **代表者名** | |  | |
| **担当者名** | | 所属・役職： | 氏名： |
| **連 絡 先 等** | **電話** | （　　　　　） | |
| **E-mail** |  | |
| **HPｱﾄﾞﾚｽ** |  | |
| **企業規模** | | 資 本 金：　　　　　　　千円 | 従業員数：　　　　名 |
| **みなし大企業** | | ・みなし大企業ではない　・　みなし大企業である　　（該当する方に○）  【みなし大企業の定義】  ・同一の大規模法人（資本金もしくは出資金の額が１億円超の法人又は資本金もしくは出資金を有しない法人のうち常時使用する従業員が、1,000 人超の法人）から２分の１以上の出資を受ける法人  ・２以上の大規模法人から３分の２以上の出資を受ける法人 | |
| **企業概要** | | 業　　種：  ※業種が複数に渡る場合は主たる業種を記入のこと | |
| 事業内容：  組織体制：  ※事業内容・組織体制は、会社案内など確認可能な資料を添付すれば省略可。 | |
| **直近売上高**  **（ 年 月期）** | | 売 上 高：　　　　　　　　千円  ※業種が複数に渡る場合は業種ごとの売上比率・額を高い順に以下に記入のこと  ①　　　業：　　　％（　　　千円）　②　　　業：　　　　％（　　　千円）  ③　　　業：　　　％（　　　千円） | |
| **後継者候補の 有無等** | | ※該当する予定事業（項目）にチェックを入れること  ①後継者候補の有無　□有り、　□無し  ②後継者候補の種類　□親族、　□社員、　□第三者  ③後継者候補の承諾　□得ている、　□得ていない | |

（別紙１－２）

**事　業　計　画　書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **助成対象事業**  **の種別** | * 現在実施を検討している助成対象事業（項目）にチェックを入れること   ①事業承継計画の策定等（複数チェック可）  　□課題分析・経営改善等コンサルティング、□株価など企業価値の算出  　□相続税・遺産分割等の対策、　□事業承継計画の策定  　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ②Ｍ＆Ａの仲介委託等  　□仲介、マッチングの登録、着手 | |
| **事業目標** | * 助成対象事業による目標について具体的に記入 | |
| **事業目的・**  **背景・ねらい** | * 今回、事業承継に取り組む目的や背景、ねらい、今回取り組もうとしている企業の課題について、具体的に記入のこと。 | |
| **助成対象事業**  **の内容** | * 助成対象事業の内容（Ｍ＆Ａは契約内容）を具体的に記入のこと。 （スケジュールがわかる資料を添付要。） | |
| **事業の委託先**  **（専門事業者）** | 事業者名：  住　　所：  担 当 者：  電　　話：  ※委託先の会社概要がわかる資料を添付のこと | |
| **相談・支援機関** | ※現在、事業承継の問題で相談や支援を受けている機関があれば記入のこと | |
| **他の補助金等**  **の有無** | 無　・　有　（いずれかに○）※有る場合は以下に名称等を記入のこと | |
| 補助金等名称 |  |
| 対象事業概要 |  |

※必要に応じて行の追加・削除を行ってください（事業計画書が２頁になっても結構です）

（別紙１－３）

**経　費　明　細　書**

**１　支　出**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **費　目** | **経費区分** | **金額(円)** |
| 委託料 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 助成対象経費合計（Ａ） | |  |
| 交付申請額　　　（Ａ）×１／２　（千円未満切捨て）  ※ただし、上限額は５０万円まで | |  |

※金額は、消費税及び地方消費税を除いた額を記入のこと

**２　収　入**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **項　目** | **金額（円）** | **摘要** |
| 市助成金 |  |  |
| 自己資金 |  |  |
| その他  （　　　　　　　　　） |  |  |
| 合計 |  | 支出の合計(Ａ)と同額 |

※必要に応じて、行の追加・削除を行ってください（経費明細書が２頁になっても結構です）

（別紙１－４）

**役　員　等　名　簿**

（令和　　年　　月　　日現在）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 役職名 | （フリガナ）  氏　　名 | 性別 | 生年月日 |
|  | （　　　　　　　　） | 男  女 | 大・昭・平  　　年　　月　　日 |
|  | （　　　　　　　　） | 男  女 | 大・昭・平  　　年　　月　　日 |
|  | （　　　　　　　　） | 男  女 | 大・昭・平  　　年　　月　　日 |
|  | （　　　　　　　　） | 男  女 | 大・昭・平  　　年　　月　　日 |
|  | （　　　　　　　　） | 男  女 | 大・昭・平  　　年　　月　　日 |
|  | （　　　　　　　　） | 男  女 | 大・昭・平  　　年　　月　　日 |
|  | （　　　　　　　　） | 男  女 | 大・昭・平  　　年　　月　　日 |
|  | （　　　　　　　　） | 男  女 | 大・昭・平  　　年　　月　　日 |
|  | （　　　　　　　　） | 男  女 | 大・昭・平  　　年　　月　　日 |
|  | （　　　　　　　　） | 男  女 | 大・昭・平  　　年　　月　　日 |

上記の内容に相違ありません。

また、北九州市事業承継・Ｍ＆Ａ促進化助成金交付要綱第３条に定める要件を確認するため、他の行政機関に上記の情報を提供することに同意します。

令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　企 業 名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名

（別紙１－５）

　　　　年　　月　　日

北九州市長　武 内　和 久　様

住　　所

企 業 名

代表者名　　　　　　　　　　　　　㊞

**暴力団排除に関する誓約書**

北九州市事業承継・Ｍ＆Ａ促進化助成金の申請にあたり、私（役員を含む。）は下記のいずれにも該当しないことを誓約します。また、下記のいずれかに該当することが判明し助成金の交付決定を取り消された場合には、ただちに助成金を返還するとともに、交付決定の取り消しにより損害が生じてもその損害についての賠償請求は行いません。

記

１　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号　以下「暴力団対策法」という。）第２条第２号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）。

２　暴力団対策法第２条第６号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）。

３　次に掲げる暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有する者。

① 暴力団員が事業主または役員となっている者。

② 実質的に暴力団員がその運営に関与している者。

③ 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者。

④ 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約または資材、原材料の購入契約等を締結している者。

⑤ 暴力団（員）に経済上の利益や便宜を供与するなど、暴力団の維持・運営に協力又は関与している者。

⑥ 自らの利益を得る等の目的で、暴力団（員）を利用した者。

⑦ 役員等が、暴力団（員）と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難されるべき関係を有している者。